

【公募型プロポーザル】質問書に対する回答

令和8年6月17日まで受け付けた長瀬町地域おこし協力隊募集及び伴走支援業務委託の公募型プロポーザルの質問及び回答は、次のとおりです。

長瀬町地域おこし協力隊募集及び伴走支援業務委託の公募型プロポーザルの質問回答書

令和8年6月30日

番号	資料名	項目	質問事項	回答
1	仕様書	4. 業務内容(1)	お試し地域おこし協力隊について、仕様書等では2泊3日での実施を想定されていますが、事業運営上の都合により「1泊2日×2回」の形式で実施することは可能でしょうか。	本業務において、おためし地域おこし協力隊を実施する場合は、1泊2日を2回実施する形式ではなく、仕様書に記載のとおり、2泊3日以上の一連のプログラムとして設計してください。
2	仕様書	4. 業務内容(1)	地域おこし協力隊を雇用型で受け入れる場合、受入企業に関して現時点で定められている要件や制限等があればご教示ください。	現時点で、地域おこし協力隊を雇用型で受け入れる場合の受入企業に関する具体的な要件や制限等は定めておりません。 本プロポーザルの企画提案において、貴社が想定する受入企業の要件、受入体制、町との役割分担等をご提案ください。採択後、提案内容を踏まえ、町と受託者で協議・調整のうえ決定する予定です。
3	仕様書	4. 業務内容(1)	「既に町で採用している地域おこし協力隊員1名」について、提案内容の検討にあたり、回答可能な範囲で以下の事項をご教示ください。 ①着任日 ②卒隊予定	①令和8年2月1日 ②令和11年1月31日(予定) ③長瀬町産業観光課(業務委託型) ④養蜂作業、長瀬で採れたハチミツを使った商品開

			日 ③所属先 ④現在の主な活動内容	発、観光イベントPR活動、地域ボランティア活動
4	長瀬町地域 おこし協力 隊募集及び 伴走支援業 務委託仕様 書	4 業務内容 (2)のイ	中間支援組織の設立にあたり移住定住・空家対策分野、魅力発信分野、地域産業・特産品発掘分野の3つのうちどの分野での設立を目指していらっしゃいますか。また現在町内には組織の母体や連携候補となり得る団体（NPO法人や地域づくり団体等）は存在するのでしょうか。それともゼロベースでの立ち上げを想定すべきでしょうか。	<p>中間支援組織の設立分野については、移住定住・空家対策分野、魅力発信分野、地域産業・特産品発掘分野の3分野に限定するものではありません。</p> <p>本業務では、これらの分野を参考としつつ、当町にとって望ましい中間支援組織の役割や活動分野について、町とともに検討し、設立までの道筋を整理していただくことを想定しています。</p> <p>また、組織の母体や連携候補となり得る団体については、町として想定している組織はありますが、現時点では具体的な調整には至っておりません。</p> <p>町としては、今後も地域おこし協力隊の募集を継続していくことを見据え、隊員の活動支援、地域とのマッチング、任期後の定住・起業支援等を総合的に伴走・支援する機能を持つ組織を想定しています。</p> <p>そのため、既存団体等との連携を前提とした立ち上げに限らず、ゼロベースでの立ち上げも含め、中間支援組織の設立に向けた考え方、進め方、体制等についてご提案ください。</p>
5	長瀬町地域 おこし協力 隊募集及び 伴走支援業 務委託仕様 書	4 業務内容 (2)のイ	「既に町で採用している協力隊員1名についても、伴走支援を行う」とありますが、効果的な支援体制を提案するため、この隊員の現在の活動内容や着任時期、現状の課題など、開示可能な情報はありますでしょうか。	<p>活動内容及び着任時期は、回答3のとおりです。</p> <p>現状の課題は特にはありませんが、今年度公募を予定している隊員と同様に伴走支援を実施いただきたいと考えております。</p>

6	仕様書	4 業務内容 (1) 協力隊員の募集、選定など	各分野1名ずつ、計3名の募集を予定していることだが、令和9年3月末までに採用が確定していること、という認識で合っているか？	<p>本業務委託においては、仕様書に記載のとおり、地域おこし協力隊の募集要項の策定等を行い、採用希望人数を3名として公募することを想定しています。</p> <p>ただし、実際の採用については、応募状況、選考結果、町との協議等を踏まえて決定するものであり、令和9年3月末までに3名の採用が確定しているという趣旨ではありません。</p>
7	仕様書	4 業務内容 (1) 協力隊員の募集、選定など	「オ 町が実施する協力隊員の選定に参画すること。」とあるが、具体的な参画方法は決まっているのか？（採用面接並びに選定委員に受託会社の者が立ち会うなど）	<p>具体的な参画方法としては、町が実施する採用面接会への立会いを想定しています。</p> <p>また、面接会の実施方法、評価・採点方法等の設計に関する支援や助言についても想定しています。</p> <p>なお、最終的な選定は町が行うものとし、受託者には選定に係る支援業務として参画いただくことを想定しています。</p>
8	仕様書	4 業務内容 (1) 協力隊員の募集、選定など	「ウ 2泊3日以上のおためし体験」とあるが、おためし地域おこし協力隊の実施は任意とあるが、実施する場合の想定参加人数はあるか？ また過去に長瀬町で実施した事例はあるか？	<p>当町で過去に実施した事例はありません。また、実施する場合の想定参加人数についても、現時点で町として定めているものではありません。貴社の過去事例や知見等を踏まえ、実施方法や参加人数をご提案ください。</p>
9	仕様書	4 業務内容 (2) 協力隊員の活動体制の構築 イ 持続可能な	「中間支援組織の設立に向けた支援」とあるが、現時点で思い描いている具体的な組織イメージはあるのか？また、立ち上げる場合の団体の代表者（責任者）はどこが担う想定か？	<p>現時点で、具体的な組織形態や運営体制は定まっておられません。</p> <p>町としては、今後も地域おこし協力隊の募集を継続していくことを見据え、隊員の活動支援、地域とのマッチング、任期後の定住・起業支援等を総合的</p>

		中間支援組織の設立に向けた支援		に伴走・支援する機能を持つ組織を想定しています。 団体の代表者や責任者についても現時点で決定しておらず、協力隊 OBOG や民間事業者等も候補として考えられますが、当町の現状や貴社の知見等を踏まえ、当町に即した体制をご提案ください。
10	仕様書	4 業務内容(3) 協力隊員の活動支援業務	協力隊員における相談業務は、弊社社員ではなく外部の専門家(コンサルタント、他地域含めた地域おこし協力隊の OBOG 等)を立てることは問題ないか？	外部専門家、コンサルタント、地域おこし協力隊 OBOG 等を活用すること自体は差し支えありません。 ただし、本業務の履行責任は受託者にあるため、受託者が業務全体を管理し、町との連絡調整や品質管理等を主体的に行う必要があります。業務の全部又は主たる部分を第三者に再委託することは想定しておりません。 外部専門家等を活用する場合は、役割、業務範囲、実施体制等を明確にしてご提案ください。具体的な体制は、採択後に町と協議・調整するものとします。
11	実施要項	(4) 企画提案書の提出	長瀬町プロポーザル企画提案書提出依頼通知書はどのタイミングで送付されるのでしょうか。	当該記載については誤りです。お詫びして訂正いたします。 「長瀬町プロポーザル企画提案書提出依頼通知書」の送付は行いませんので、募集要領「(3)参加手続き方法」に記載の(ア)参加表明書及び(イ)提案者概要書と併せて、企画提案書を7月6日(月)午後5時までにご提出ください。